

授業科目 社会学

【担当教員名】 山手 茂	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

<概要>
 ソーシャルワーカーおよびヘルスワーカーのための社会学を、福祉社会学・保健医療社会学として概説する。福祉社会学は、社会福祉学の中核的基礎科学である。

<学習目標>
 1. ソーシャルワークおよびヘルスワーカーにとって有効な社会学の理論と方法を理解する。
 2. 福祉社会学・保健医療社会学の主要な課題と研究成果を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会学とは何か・・・人間・集団・社会の構造的な関係		講義受講, 読書等自主学習
2	社会的人間論・・・人間の身体・精神・生活の全体的・総合的認識		
3	人間の福祉と健康・・・人間と環境との関係に基づく福祉と健康の認識		
4	個人のライフコース・・・人間の一生の段階区分と発達課題, 社会史との関係		
5	人間の基本的ニーズ・・・A. H. マズローの欲求の段階と福祉の課題		
6	家族と人間・・・家族の歴史的変動と家族問題		
7	地域社会と住民・・・地域社会の構造と住民生活, 自治体とコミュニティ		
8	社会構造と社会変動・・・人口構成と階級・階層構成等の変化		
9	社会変動と社会運動・・・社会変動に対する市民の主体的対応		
10	生活問題と「生活の質」・・・現代の生活問題と「生活の質」向上対策		
11	組織とネットワーク・・・官僚制組織の諸問題とネットワークの進展		
12	男性と女性・・・性差別問題と男女共同参画社会形成		
13	若年層と高年層・・・世代間問題と世代間連帯		
14	まとめ		
15	"		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	ソーシャルワーカーのための社会学	岩上真珠他編	有斐閣	2002年 2,500円
参考書	随時紹介する			
その他の資料	毎時間印刷教材を配布する			

【評価方法】 ①レポート、②出席、③期末試験を総合して評価する。	【履修上の留意点】 社会生活の体験を客観的にふりかえり、「よりよい社会」「よりよい生活」を求めて、主体的・積極的に学習すること。
-------------------------------------	---